

病む人の立場に立って

安全でより質の高い医療を提供します



熱田神宮のぶながべい／信長塀(名古屋市熱田区)

基本方針

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1 病める人の尊厳と権利を守る医療の推進 | 4 拠点病院としての役割の強化 |
| 2 地域医療機関との連携と役割分担 | 5 研修・教育・研究の推進 |
| 3 高度医療の実践と救急医療の充実 | 6 安定した医療を提供する基盤の確立 |

患者さんの権利

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| ○個人の人格を尊重した診療を受ける権利 | ○納得のいく説明を受ける権利 |
| ○信頼に基づく医療を受ける権利 | ○診療録の開示を求める権利 |
| ○個人情報保護の権利 | ○検査・治療法などの選択あるいは拒否をする権利 |
| ○診療情報提供を受ける権利 | |

お願い

- | | |
|-----------------------------------|---|
| ○病気に関する正確な情報を医療者（医師・看護師等）にお伝え下さい。 | ○災害時あらゆる危険から回避するため、職員との連携にご協力をお願いいたします。 |
|-----------------------------------|---|

もくじ

巻頭言	2	医療最前線	6
ドクターよもやま話	3	連携医紹介	7
職場紹介	4	外来診療担当表	8
トピックス・新任医師紹介	5		

巻頭 言

秋 の 訪 れ



看護部長
内山 忍



平成30年4月1日付で、静岡てんかん・神経医療センターより看護部長として赴任致しました内山と申します。名古屋医療センターでの勤務は今回で3回目、そして13年ぶりとなります。病院内では、以前一緒に勤務していた職員の方々と顔を合わせる機会も多く、昔を思い出して懐かしい気持ちが溢れます。同時に4月、5月……と日を重ねるにつれ、名古屋医療センター看護部長に課せられた役割と責任の重さを実感し、身の引き締まる思いでいるところです。

さて、今年の夏は“命の危険”といった表現をされる程の猛暑・酷暑日続きでしたが、ようやく秋の気配を感じるようになりました。道端にはあちらこちらで赤白の彼岸花やコスモスが満開です。ふと見上げた透き通った空の青さとうろこ雲が目眩しく映ります。夕暮れ時には綺麗な夕日との虫の声。秋の到来は心を穏やかにしてくれます。

新年度が始まって早6ヶ月。今年度も既に振り返りの時期となりました。例年、当院には数多くの新人看護師が入职します。多くの先輩看護師の指導と支えにより、成長した姿が垣間見えてきましたが、人の生死に関わる医療現場で働くことの緊張感と責任の大きさを実感し、戸惑いと不安が増大してきた頃だとも思います。

日々の仕事に忙殺されると季節の移ろいを遣り過ぎてしまいがちですが、夏の疲れを癒やし、次に訪れる寒い冬を乗り越えるパワーを充電するためにも、少し足を止めて秋の夜長を楽しんでみませんか。年々、春と秋の期間が短くなる気がします。この素敵な季節を堪能しないのは勿体ない限りです。

最後になりましたが、これまで諸先輩方が築き上げた歴史と伝統の重みを感じながら、名古屋医療センターで勤務する“縁”を大切に歩いていきたいと思えます。

皆様、どうぞ宜しくお願い致します。



ドクター よもやま話

眼精疲労と IT 機器



眼科医師
服部 友洋



みなさんこんにちは、いまどきの事情として、IT機器、すなわちパソコン、スマホなどを使う機会がどんどん増えているのではないのでしょうか。個人的なことで申し訳ありませんが、実はこのところVDT (visual display terminal) 症候群といわれる症状が私に顕著にあらわれています。VDT 症候群とは、パソコンなどのIT機器を使用したことが原因とされる眼精疲労(目のつかれ)、首や肩のこり、痛みなどです。

眼科では診療に通常3つのパソコン画面、そして時には2つのキーボードを駆使して、マウスを縦横無尽に動かしまくっています。すこしでも診断治療に役立つ情報を集めようとして、検査機器から届けられるデータを探したり、患者様の紹介状を作成したり、予約をとるなどのことでたぶん一日のクリック回数は1000回を超えることが多いのではないかと思います。

歳のせいだと言われたらそれも否定できないのですが、眼精疲労はかなりのものです。放送されているテレビ画像とパソコン画面の大きな違いは文字の大きさです。テレビ放送はいわばだれにでも見えやすく、読みやすくを心掛けているので文字は一定の大きさ以上になっていると思いますが、パソコン

は画面の前の使っている人が解ればよいということで、文字は小さいものになっています。両者は全くちがいます。近頃よくハリウッド大物俳優や東大卒女優がテレビCMでやっている、ハ〇〇ルーペを買ってみようかなんてことも頭をよぎります。(あくまでも推奨しているわけではありませんので誤解されませぬようお願いします。)

学術的には「コンピューターゲームで画面を長い時間見続けたときの視細胞へのダメージ」という報告もされております。コンピューターゲームと書いてありますが、仕事や趣味で長い時間パソコンやスマホなどの画面を食い入るように長時間見ているのであれば同じです。単なる疲れの領域を超えてしまい、そのときに目の奥の網膜にある視細胞がダメージを受けていることが検査画像上で明らかになったというものです。こんな話を聞くと恐怖ですが、幸いなことにこの報告では一定の期間(おそらくIT機器の使用を控えることによって)の後に自然回復したと書いてありました。(特別な治療はイラナイってことですね、結局休むだけか……)

そろそろ長くなってきておりますので話を急ぎます。IT機器により私たちの生活は便利になっているのは間違いありませんが、その弊害ともとれる体の異変がおこりつつあることも注意していかなければなりません。いまどきの生活に密接に絡んだIT機器をシャットアウトすることは不可能であることは言うまでもありません。それらとどのようにうまく付き合っていくかということです。

残念ながら私たちはIT機器と付き合っていくのにその弊害を克服できておりません。むしろこれからも増える一方でしょう。今のところ、そのような嫌な症状と付き合う方法は守りの手法である体を休めるという方法に勝るものはないと思ったほうがよさそうです。最新の治療は日々研究開発されていますが、原始的でコストのかからない治療(いえ、生活習慣レベルの話です)もおそろかにできませんね。

患者様からの、「最近目がかかれてしまって……」というそのお言葉、痛いほどよくわかります。でも、また言ってしまうのだろうかあ、「疲れたら休んでください……」

職場紹介

薬剤部



2と女性の多い職場となっております。そのため、子育て中のママさんも多く勤務しており、その中で育児時短制度を活用して5人が働いています。

近年、非常に効果の高い薬剤が出現しており、多くの患者さんに恩恵をもたらしていますが、反面諸刃の剣と言われるように、重篤な副作用が発現する薬剤も多くあります。我々薬剤師は、薬剤を調剤・調製するだけでなく、ベッドサイドで患者さんに対して効果や用法用量、副作用等の説明を行い、同時に有効性や安全性の確認をすることにより、患者さん個々に適正な薬物療法をお届けすることを目指しております。もし、薬で困っていることや疑問なことが有りましたら、薬剤師にお知らせください。

薬剤部長 中井 正彦

薬剤部の人員は現在、薬剤師40名、薬剤助手が2名、SPD5名です。この4月より、いずれも男子の新人2名を迎えましたが、薬剤部の男女比は1：



外来1階

看護師長 稲垣 根子

外来部門は3つの階で成り立っており、外来1階は外科系の診療科となっております。

外科（一般消化器・乳腺・内分泌・呼吸器・心臓血管・末梢血管）と整形外科（一般整形・人工関節・リウマチ）・放射線治療科といった診療科があります。外来には1日に1300人前後の患者様が受診されており、看護師のみではなく、メディカルアシスタントやクラ-



クといった事務スタッフと共に患者様への対応をさせていただきます。私ども外来看護師は、通院中の患者様の現在の生活が1日でも長く続けられるよう生活支援のサポート、リウマチ患者様のフットケアや治療を安心して受けていただけるよう努力しております。さらに病棟や地域との連携を図り、患者様が少しでも安心して生活していただけるよう取り組んでおります。



トピックス

認定看護師の紹介

がん化学療法看護 認定看護師



当院にはがん化学療法看護認定看護師が3名います。現在は外科外来、外来化学療法室、呼吸器内科外科病棟にそれぞれ勤務をしています。がん化学療法を受ける患者さんとそのご家族は、抗がん薬の副作用とともに様々な不安を抱えながら生活されている方も多くみえます。私たちの役割は、そんな患者さんの不安な



気持ちに寄り添い、患者さんに合った副作用の緩和方法を考え実践することです。患者さんとそのご家族が化学療法を受けている間も元気で過ごし、その人らしい生活を送っていただくことが一番の願いです。患者さんのその時々のお気持ちに寄り添い、意思を尊重できるように話を聞き、その人らしさを大切にして、少しでも前向きに治療に臨めるよう援助しています。患者さんお一人お一人に合った治療とのつきあい方を一緒に考えますので、副作用や対処方法、日常生活上で心配なことがありましたら、いつでもご相談ください。

新任紹介



常勤医師

外科医師 末永 雅也

名大病院から赴任しました。肝胆脾外科を専門としています。名古屋医療センターの更なる発展のお役に立ちたいと考えております。気軽に声をかけていただければ幸いです。皆様よろしくお願いたします。



非常勤医師

眼科医師 長屋 友香

この度眼科に勤務することになりました。長屋友香です。10年以上関西で働いておりました。精一杯頑張ります。宜しくお願い申し上げます。



常勤医師

脳神経外科医師 太田 慎次

9月より名大病院から赴任いたしました。まだ慣れないことが多く、ご迷惑をおかけするかと思いますが、精一杯頑張ってお参りますので、何卒よろしくお願いたします。



非常勤医師

脳神経外科医師 大島 良介

10月より赴任いたしました脳神経外科の大島良介と申します。微力ながら皆様のお役に立てるよう精一杯頑張ります。今後ともよろしくお願いたします。



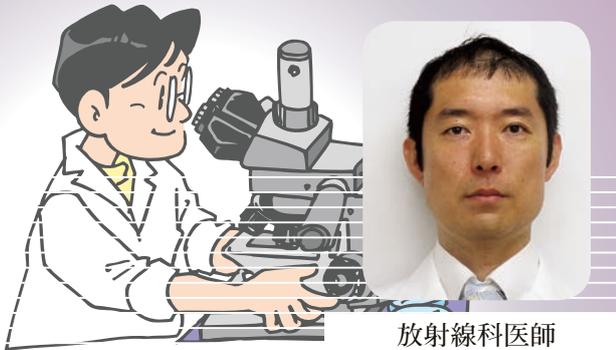
専攻医

耳鼻咽喉科専攻医 鈴木 克尚

10月から名古屋医療センター耳鼻咽喉科に勤務しています鈴木克尚と申します。皆様よろしくお願いたします。

医療最前線

放射線科治療部



放射線科医師
宮川 聡史

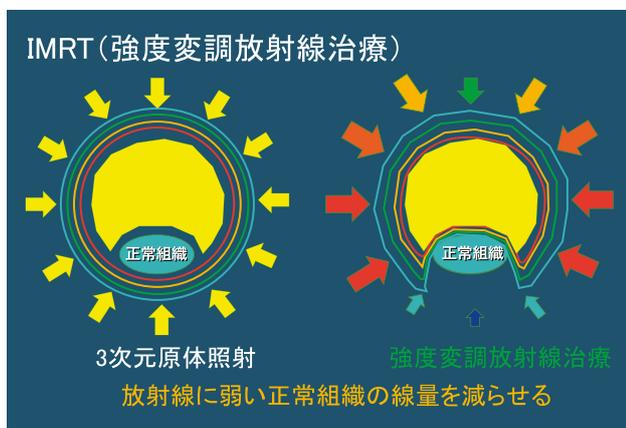
わが国において2人に1人が癌にかかる時代と言われて久しく、そのなかで癌治療における放射線治療の役割は重要です。超高齢化社会、QOL重視の治療、患者自身による治療法の選択の傾向が進むに連れて、放射線治療患者数は全国的にみても増加しております。放射線治療の最大の特徴は低侵襲治療であり、臓器の形態と機能の温存が可能であるという点に集約されます。

当院では放射線治療器が更新して6年経過しておりますが、そのなかで高精度の放射線治療を行うべく日々従事しております。特にIMRT（強度変調放射線治療）とIGRT（画像誘導放射線治療）は高精度放射線治療には欠かせない要素となっております。IMRTとは色々な方向から放射線を腫瘍に当てるときに、それぞれの方向からの放射線の量を変化させます。放射線の量を変化させることで、腫瘍の形が

不整形で複雑な場合や腫瘍の近くに正常組織が隣接している場合でも、多くの放射線を腫瘍に当てるのが可能です。当院では主に前立腺癌、頭頸部癌において行っております。本来ならば根治が望める症例であれば全例に行っていきたいのですが、マンパワー不足の改善、放射線治療機器の更新が望まれます。IGRTはIMRTなどの高精度放射線治療をより高い位置精度で行うための技術であり、正常組織に放射線があたることを最小限にしつつ治療を安全に行うことができます。

今年度の診療報酬改定で放射線治療としては粒子線治療の適応拡大がありました。これについて説明したいと思います。粒子線治療施設は2018年現在国内に19施設あります。（陽子線13施設、炭素線5施設、両方1施設）10年前が7施設であった事を考えると飛躍的に増えております。そのなかで適応拡大になった事は大変喜ばしく思い、今後益々放射線治療の重要性が高まってくるものと思います。保険適応については2018年3月までは陽子線治療：20歳未満の小児腫瘍、重粒子線治療：切除非適応の骨軟部腫瘍であったのに対し、2018年4月からは陽子線治療：切除不能骨軟部腫瘍、粒子線治療（陽子+重粒子）：頭頸部非扁平上皮癌、前立腺癌が追加となりました。特に前立腺癌は手術、X線での放射線治療と競合し、粒子線治療を選択する患者が増えるものと思われます。当科は名古屋市立大学放射線科の関連病院として陽子線治療の適応があれば同じく関連病院である西部医療センターへの紹介も行っております。適応についてご質問があればお気軽にご相談ください。

当科は他科の先生方、コメディカルスタッフのご支援の元で成り立っております。今後とも放射線科治療部をよろしく願いいたします。



IGRT（画像誘導放射線治療）

- 照射前にKVCT (KiloVoltage CT) を撮影し、位置を補正可能
- 前立腺などの動きやすい臓器、治療中に腫瘍体積や体輪郭が変わりやすい疾患で有利



あだち内科クリニック

院長 足立 信幸

私は、消化器内科に入局し、B型肝炎の仕事をしてきましたが、感染経路も病態も解明され、B型肝炎ワクチンが出来、予防が完全に出来るようになり、やがてB型肝炎は、消滅するものと、確信しました。当時はまだ抗ウイルス薬はありませんでしたが、やがて出来ると思っていました。そんなこともあり、

昭和62年6月に北区で、開業し、一般内科医となり、いわゆるホームドクターとして、地域医療に携わることにしました。従って在宅医療、検診、健診、予防注射も始めました。

地域連携で、名古屋医療センターには、救急患者など手に負えない患者を、常に快く引き受けて頂き、大変感謝しております。地域連携のおかげで、安心して日常診療ができるので、とてもありがたく思っています。今後ともよろしく願いいたします。

あだち内科クリニック

所在地：〒462-0015 名古屋市北区中味鏡3-1001
電話：052-902-5677
診療科目：内科、消化器内科

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前8:30~12:00	○	○	×	○	○	○
午後4:00~ 6:00	○		×		○	×
午後5:00~ 7:30		○	×	○		×

休診日：土曜日午後、水曜日、日曜日、祝日

さかきばら内科

院長 榊原 利典

1980年に開院して以来、北区楠地区の方たちと共に内科診療を歩んできました。地域の方の健康を守り、より質の高い医療の提供を目指しています。一歩進んだ医療情報の公開を進めたいとカルテの公開や、検査情報を分かりやすく患者さんにお示しする

ことを心がけています。

またCT検査や、新鋭デジタルレントゲン装置を駆使して胸部、上部消化管、などの検査を実施し、幅広く内科全般にわたって診療を行っています。循環器内科の出身の院長ですが、消化器、呼吸器分野での患者さんも多く来院されます。

名古屋医療センターには病診連携を通じ、医師始めスタッフの方に助けられ良き協力関係を結んでいます。協力を通じ、より満足度の高い患者さんの診療を目指したいと考えています。



さかきばら内科

所在地：〒462-0004 名古屋市北区三軒町12-1
電話：052-901-2188
診療科目：内科・小児科・循環器内科・胃腸内科
U R L：<http://sakakibaranaika.com>

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前8:30~12:00	○	○	○	○	○	○
午後4:30~ 7:00	○	○	×	○	○	×

休診日：水曜日午後、土曜日午後、日曜日、祝日

外来診療担当表

Table with columns for medical department (診療科), month (月), and days of the week (火, 水, 木, 金). Rows include internal medicine (内科), surgery (外科), and other departments.

Table for Plastic Surgery (整形外科) and Dermatology (皮膚科) with columns for department, month, and days of the week.

Table for Pediatrics (小児科) with columns for department, time (午前/午後), and days of the week.

Table for Genetic (遺伝) and Inherited (遺伝) departments with columns for department and days of the week.

Table for Otorhinolaryngology (耳鼻いんこう科) with columns for department, month, and days of the week.

Table for Ophthalmology (眼科) with columns for department, month, and days of the week.

Table for Obstetrics and Gynecology (産婦人科) with columns for department, month, and days of the week.

Table for Urology (泌尿器科) with columns for department, month, and days of the week.

Table for Hematology (血液内科) with columns for department, month, and days of the week.

Table for Specialized Surgery (専門外来) with columns for department, month, and days of the week.

Table for Stomatology (歯科口腔外科) with columns for department, month, and days of the week.

Table for Radiation Therapy (放射線科) with columns for department, month, and days of the week.

Table for Cigarette Cessation (禁煙外来), Relaxation (緩和ケア科), and Wound Care (腫瘍内科).

Table for Endoscopy (内視鏡室) with columns for department, month, and days of the week.

Table for Psychiatry (精神科) with columns for department, month, and days of the week.

Table for Neurology (脳神経外科) with columns for department, month, and days of the week.

Table for Surgery (外科) with columns for department, month, and days of the week.

※外来受付時間... 〇初診/午前8時30分~午前11時 〇再診/午前8時20分~午前11時
※休診日 土曜、日曜、祝日、年末年始(12/29~1/3)
◎担当は都合により予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。